2016 年６月６日

株式会社セレス

（コード番号：3696）

報道関係者各位

東大ベンチャーとビットコイン・アプリケーションの共同開発で業務提携

株式会社セレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：都木聡、以下「セレス」）は東京大学発のベンチャー企業である合同会社ジャノム（本社：東京都品川区、代表社員：日向理彦、以下「ジャノム」）とビットコインに関するアプリケーションの共同開発で業務提携しましたのでお知らせいたします。

ジャノムは、東京大学大学院在籍の日向理彦氏により設立され、国内初の仮想通貨専門 EC サイト「コインギフト」や、国内でいち早くオープンした仮想通貨交換所「もなとれ」などを運営する暗号通貨・仮想通貨ベンチャーです。「コインギフト」は日本円をつかわずにビットコインやモナーコインでギフト券やビットコイン用ハードウェアウォレットなどを買える EC サイトです。「もなとれ」は 2014 年１月より運営されている仮想通貨取引所で、ビットコイン／ライトコイン／モナーコインなどの複数の仮想通貨間での売買取引が可能となっております。

コインギフト

URL： https://coingift.jp

もなとれ

URL： https://monatr.jp

ビットコインは、インターネット上で流通している仮想通貨の１つで、オープンソースプロトコルに基づく Peer to Peer 型の決済網です。ビットコインは権力機関や金融機関を介さないため、極めて低いコストでの決済を可能にするとされており、マイクロペイメントや国際送金などへの利用が期待されております。セレスでは、現金や電子マネー等に交換可能なポイントサービスを運営しており、そのポイントは一種の仮想通貨で

あると定義されます。そのため、グローバルな仮想通貨であるビットコインとは非常に親和性が高いと考えております。今までに、仮想通貨関連のベンチャー企業である、株式会社 bitFlyer・レジュプレス株式会社・ビットバンク株式会社・株式会社 Orb との提携を行ってきております。

今回のジャノムとの業務提携によって新しいビットコイン・アプリケーションの共同開発を行います。2016年通常国会での資金決済法の改正により決済通貨としてのビットコインの法的裏付けがされました。その中で日本では「取引所」サービスにおいてはベンチャー企業を含め多数の参入が想定されておりますが、「決済」や「送金」といった本来、社会がより便利になるサービス分野でのアプリケーション開発が不足していると考えております。セレスとジャノムではビットコインのキラーアプリとなる、サービス分野でのアプリケーションを開発することによってビットコインの普及と利便性の向上を図ってまいります。

＜本件のお問い合わせ＞
株式会社セレス　広報担当
お問い合わせフォームよりお問い合わせください
https://ceres-inc.jp/index/inquiry